

平成18年度
予算案

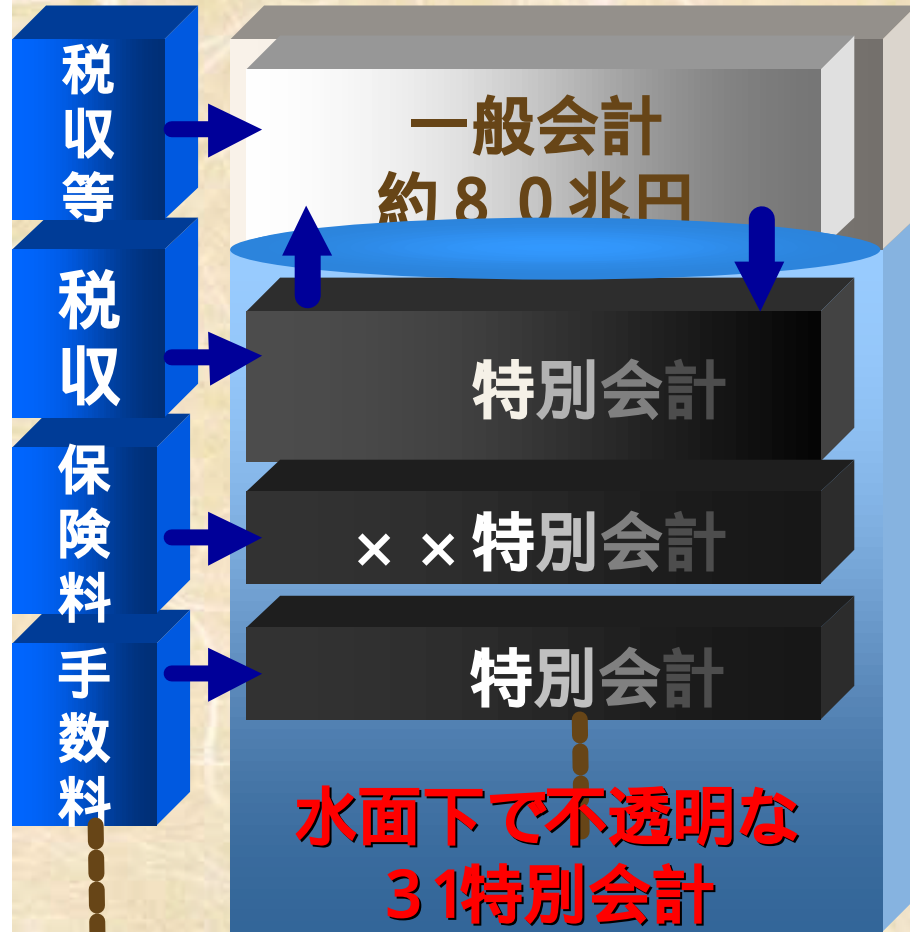


The Democratic Party of Japan

民主党

予算の見える化

政府案



民主党案



~ お金の流れをすべてオープンにして国会で議論

平成18年度民主党予算案の特色

見える予算

1 「安全・安心」が見える

10兆円

モノから人へ、とくに子へ

2 「地域」が見える

20兆円

税源移譲 + 一括交付金創設

3 「未来」が見える

30兆円

子・孫に借金をつけ回さない

アスベスト総合対策（2000億円）、直接支払制度導入（5000億円）、開かずの踏み切り対策（1000億円）、学校安全員（1037億円）など、「建てももの・食べもの・乗りもの・子ども」の安全を守ります。

奨学金貸与（600億円）、ニート支援（360億円）など、「人」への投資を行います。

基礎年金国庫負担率1/2（2.6兆円）、犯罪被害者の支援強化（13億円）など、支援の必要な人には確かな支援を行います。

出産時の実質費用負担ゼロ化（2200億円）、子ども手当（3.0兆円）など、安心して子を産み、育て、そして子が健全に育っていくことができる社会を創ります。

大胆な税源移譲（5.5兆円）、一括交付金制度導入（12.7兆円）など、大胆な地方分権を推進するとともに、「緑のダム事業」（4000億円）、中小企業支援（1250億円）など、地域経済の活性化に向けた投資を行います。

特別会計をゼロベースで見直して、すべてのムダをなくすとともに、30兆円国債残高を縮小します。

平成18年度民主党予算案のイメージ

政府案



時代遅れのハコモノ

天下り

ムダづかい

ムダな歳出 15兆円

必要な歳出

Detailed description: This block illustrates the government's budget proposal. It features four illustrations: a bridge, a building under construction, a person with a dollar sign on their head, and a man with a large stack of money. The text highlights '時代遅れのハコモノ' (outdated infrastructure), '天下り' (nepotism), and 'ムダづかい' (wasteful spending), leading to a total of 'ムダな歳出 15兆円' (wasteful spending of 15 trillion yen). The bottom section is labeled '必要な歳出' (necessary spending).

民主党案



人への投資

安全への投資

借金の減額

モノから人へ 15兆円

10兆円重点投資 1兆円国債の減額

必要な歳出

Detailed description: This block illustrates the Democratic Party's budget proposal. It features three illustrations: a child holding a dog, a man holding a large stack of money, and stacks of money. The text highlights '人への投資' (investment in people), '安全への投資' (investment in safety), and '借金の減額' (debt reduction). The total is 'モノから人へ 15兆円' (from things to people, 15 trillion yen), with '10兆円重点投資' (10 trillion yen in key investments) and '1兆円国債の減額' (1 trillion yen in debt reduction). The bottom section is labeled '必要な歳出' (necessary spending).

見える予算のポイント

1. 「安全・安心」が見える 10兆円

- ◆ 「建てももの・食べもの・乗りもの・子ども」の安全を守ります。
- ◆ 「人」への投資
- ◆ 支援の必要な人には確かな支援を行います。
- ◆ 「チルドレン・ファースト」

2. 「地域」が見える 20兆円

- ◆ 大胆な地方分権を推進するとともに、地域経済の活性化に向けた投資を行います。

3. 「未来」が見える 30兆円

- ◆ 特別会計をゼロベースで見直して、33兆円の借金返済と予算の「見える」化を進めます。
- ◆ できる限り借金を少なくします。

1. 「安全・安心」が見える

- ・ 「建てもの・食べもの・乗りもの・子ども」の安全を守ります。

【主要事業】

- アスベスト総合対策 ……2000億円
- シックハウス 化学物質過敏症対策事業 ……500億円
- 住宅の耐震改修の促進 ……100億円 (拡充)
- 公立小中学校の耐震化促進 ……1300億円 (拡充)
- 直接支払制度を導入、食料自給率を向上 ……5000億円
- 食料の対日輸出国に食品調査官を派遣 ……30億円
- 開かずの踏み切り対策の加速 ……1000億円 (拡充)
- 航空機鉄道事故調査委員会強化 ……10億円
- 小児救急医療体制の整備 ……10億円 (拡充)
- 全小中学校に安全員配置 ……1037億円
- 警察官等増員 ……1300億円 (拡充)

1. 「安全・安心」が見える

・ 「人」への投資

～我が国最大の財産である「人」に対して、大胆な投資を行います。

【主要事業】

- 学校運営への地域住民・保護者の参画を促進 ……473億円 (拡充)
- 希望者には原則全員に奨学金貸与 ……600億円
- 高校、専修学校の私学通学者支援 (バウチャー制度) ……1320億円
- 長期失業者、自営業廃業者に教育訓練実施 ……2500億円
- 職業訓練中の二一トを支援 ……360億円

1. 「安全・安心」が見える

- 支援の必要な人には確かな支援を行います。

【主要事業】

- 犯罪被害者の支援強化 ……13億円 (拡充)
- 「情報センター」整備など、がん対策推進 ……500億円
- 基礎年金国庫負担率1/2をすみやかに実現 ……2.6兆円
- 障がい者の自立支援 ……460億円 (拡充)
- 非自発的失業者の医療保険負担軽減 ……25億円
- 民間シェルター支援などのDV対策 ……25億円 (拡充)
- テレビ字幕の普及推進 ……25億円

1. 「安全・安心」が見える

・ 「チルドレン・ファースト」

～安心して子を産み、育て、そして子が健全に育っていくことができる社会を創ります。

【主要事業】

- 出産時の実質費用負担ゼロ化 ……2200億円
- 小児救急医療体制の整備 (再掲) ……10億円 (拡充)
- 子ども手当を義務教育終了時まで給付 ……3.0兆円
- 子どもの医療費窓口負担は学校に入るまではゼロ、義務教育終了までは1割 ……800億円
- 学童保育実施箇所数を2万箇所 ……960億円 (拡充)
- 全小中学校に安全員配置 (再掲) ……1037億円
- 不妊治療を支援 ……45億円
- 児童扶養手当拡充 ……2233億円 (拡充)
- 良好な自然を次世代へ～ 緑のダム事業」 ……4000億円

2. 「地域」が見える

- **大胆な地方分権を推進するとともに、地域経済の活性化に向けた投資を行います。**

【主要事業】

- **大胆な税源移譲** ……5.5兆円
- **地方が自由に使える一括交付金制度創設** ……12.7兆円
- **地域の活力を高める高速道路無料化** ……1.5兆円
- **地域経済を支える中小企業を重点的に支援** ……1250億円
- **地域に仕事を生み出す「緑のダム事業」(再掲)** ……4000億円

3. 「未来」が見える

- 特別会計をゼロベースで見直して、33兆円の借金返済と予算の「見える」化を進めます。

特別会計改革案 政府案と民主党の比較

		政府案	民主党案
改革案	特別会計を 廃止して	ゼロ (勘定は1つ)	6特別会計
	事業も廃止 一般会計化	3特別会計	15特別会計
	先送り	22特別会計	ゼロ
	財政再建への貢献	14.8兆円	33兆円
改革後	廃止特別会計の歳出合計 (A)	1.1兆円	163兆円
	改革前の特別会計歳出合計 (B)	164兆円	164兆円
	見える化率 (A/B)*	0.7%	99%

* 「見える化率」とは、政府・民主党案それぞれの改革案に基づいた改革を行った場合に「廃止される特別会計の歳出合計額」が、現在の特別会計の歳出合計額に占める割合を指す。なお、この場合の「特別会計」には、「特別会計における不透明な事業・予算管理を適正化する」との観点から、単に資金管理を行う「整理特別会計」については、除外している。

3 . 未来が見える

- **子・孫に借金をつけ回さないために、できる限り借金を少なくします。**
- **政府案よりも 1 . 2 兆円国債発行額を縮減。**
- **プライマリーバランスは 1 ケタ台、 8 . 5 兆円。（政府案は 1 1 . 2 兆円）**

平成18年度民主党予算案フレーム

	政府案	民主党案
総額	79.7兆円	79.3兆円
税収	45.9兆円	46.2兆円
一般歳出	46.4兆円	46.1兆円
国債発行額	30.0兆円	28.8兆円
プライマリー バランス	11.2兆円	8.5兆円